

「11月1日から「平成11年11月11日 記念入場券」発売」  
「10月30日から「世田谷線散策きっぷ」も発売

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：清水 仁）では、「平成11年11月11日記念入場券」を11月1日（月）から、また「世田谷線散策きっぷ」を10月30日（土）から発売します。

「平成11年11月11日記念入場券」は、平成11年11月11日に「1」が6つ並ぶことにちなんで、鉄道線各線の主要駅7駅の硬券入場券（110円）7枚をオリジナルケースにセットにしたものです。

発売価格は1セット770円（税込み）で、鉄道線各駅（新玉川線渋谷駅、こどもの国駅を除く）で発売します。発売部数は限定3,000セットで、売り切れ次第終了といたします。

入場券は、渋谷駅、目黒駅、大井町駅、二子玉川園駅、三軒茶屋駅、五反田駅、長津田駅の7駅のもので、それぞれの入場券には、鉄道各線の色をラインでデザインしています。また、オリジナルケースは「1」の形をしており、表面には本年4月にデビューした3000系車両の写真をデザインしています。

また、「世田谷線散策きっぷ」は、乗車当日に限り世田谷線各駅で何回でも乗り降りができる乗車券で、発売価格は大人300円、こども150円、世田谷線三軒茶屋、上町、下高井戸の3駅で発売します。

これは昨年3月から12月まで発売し、大変好評だった乗車券の第2弾で、今回の乗車券の表面には本年7月にデビューした300系車両をデザインし、裏面は簡単な沿線案内マップになっています。都内でも数少ない路面電車に乗りながら沿線にある松陰神社や世田谷代官屋敷などの名所旧跡を散策するのに便利でお得な乗車券です。

「平成11年11月11日記念入場券」と「世田谷線散策きっぷ」の概要は次のとおりです。

「平成11年11月11日記念入場券」と「世田谷線散策きっぷ」の概要

◇「平成11年11月11日記念入場券」

- 発売期間 平成11年11月1日（月）から売り切れ次第終了
- 発売場所 鉄道線各駅（新玉川線渋谷駅・こどもの国駅を除く）
- 発売価格 1セット 770円（税込み）  
（入場券110円×7枚とオリジナルケース）
- 発売部数 3,000セット

◇「世田谷線散策きっぷ」

- 発売期間 平成11年10月30日（土）から平成12年1月31日（月）
- 発売場所 世田谷線三軒茶屋、上町、下高井戸の各駅
- 発売価格 大人300円、こども150円
- 有効期間 発売期間中の乗車当日に限り有効
- 内 容 当日に限り何回でも世田谷線各駅で乗り降りができる乗車券です。  
乗車券裏面は散策に便利な沿線案内になっています

以 上